

玉川奈々福+沢村美舟

狸と鶴と
甚五郎

浪曲

神の使いか、いたずらか：
化かし化かされ、憑き、憑かれ。
夕ヌキやキツネが身近な時代の
おもしろ不思議な物語を
とくとお楽しみください。

浪曲と人形浄瑠璃

夕ヌキやキツネがいた時代

人形
瑠璃

阿波路会+淡路人形座

本朝廿四孝

奥庭狐火の段

トーグ
夕ヌキと
キツネの
語り芸

玉川奈々福+沢村美舟
竹本友和嘉+鶴澤友勇

徳島県立
阿波十郎兵衛屋敷

徳島県徳島市川内町宮島本浦184

2022年 9月17日 土

18:00 開演(約100分)
17:30 開場

前売り券
[限定100席] 3,000円 税込

販売・予約 2022年7月30日(土) 9:30~

*当日券は、500円増。

*未就学児はご入場できません。

主催

公益社団法人日本芸能実演家団体協議会、
公益財団法人徳島県文化振興財团、
一般社団法人徳島新聞社、穴吹エンタープライズ株式会社、
NPO法人阿波農村舞台の会

浪曲師 玉川奈々福



JAPAN
LIVE YELL
project



文化庁 統括団体によるアートキャラバン事業
(コロナ禍からの文化芸術活動の再興支援事業)

*状況により演題の変更や開催が中止となる場合がございます。

浪曲と人形淨瑠璃 いた時代 キツネがや タヌキや 浪曲と人形淨瑠璃

私たち日本人の周りにはヒトを化かしたり、助けてくれたりする動物がたくさんいました。
キツネ、タヌキ、ムジナ、イタチ……。そんな動物たちがいることが、つい最近まで当たり前だったのです。動物たちと疎遠になり始めたのが、昭和30年代以降の高度成長期。経済性、効率性、科学の時代になつて、動物や自然、伝統的な共同体に包まれて生きているという意識が遠ざかってしまったのではないか。
浪曲や淨瑠璃の世界に住んでいた、いたずらタヌキや頼りになるキツネたちのお話を、この機会にぜひお楽しみください。

予告

この公演は、
オデオン座で
行われます

脇町劇場
オデオン座にて
2023年
1月8日
14:00開演

出演



玉川奈々福 浪曲師
たまがわ ななふく

神奈川県横浜市出身。1994年10月、日本浪曲協会主宰三味線教室に参加。1995年7月、二代目玉川福太郎に入門。三味線の修行をしていましたが、師の勧めにより、2001年より浪曲師としても活動。2004年「玉川福太郎の徹底天保水滸伝」全5回、2005年「玉川福太郎の浪曲英雄列伝」全5回をプロデュースする他、自作の新作浪曲や、長編浪曲も手掛け、他ジャンルの芸能・音楽との交流も多岐にわたって行う。平成30年度文化庁文化交流使として、イタリア・スロベニア・オーストリア・ハンガリー・ポーランド・キルギス・ウズベキスタンの七か国で公演を行う。その後、中国・韓国でも公演。第11回伊丹十三賞受賞。



竹本友和嘉 太夫
たけもと ともわか

豊澤町子に師事し、昭和51年初舞台。平成8年鶴澤友路師匠(人間国宝)に入門し、平成9年竹本友和嘉を名乗る。東京国立劇場の「阿波の芸能」人形淨瑠璃公演をはじめ、国立演芸場での女流義太夫演奏会に出演するほか、数多くの海外公演にも参加。また小中学校対象の「義太夫節のワークショップ」をはじめ、十郎兵衛屋敷での義太夫教室や阿波路会を開催している。平成14年に人形淨瑠璃因協会奨励賞、平成21年には人形淨瑠璃因協会女子部門奨励賞、平成29年にとくしま芸術文化奨励賞を受賞。重要無形文化財(総合認定)保持者。



鶴澤友勇 三味線
つるざわ ともゆう

昭和53年に鶴澤友路師(人間国宝)に入門し、昭和60年に淡路人形座に入座。同年、鶴澤友勇を名乗る。数多くの海外公演にも参加。また国立劇場、京都造形芸術大学「春秋座」、義太夫保存会が主催する女流義太夫演奏会などへの出演、阿波路会の開催、小中学校対象の「義太夫節のワークショップ」や、南あわじ市立三原中学校郷土芸能部の太夫、三味線の指導など幅広く活躍している。平成12年には人形淨瑠璃因協会奨励賞、平成25年には第33回伝統文化ボーラ賞を受賞。重要無形文化財(総合認定)保持者。



沢村 美舟 曲師
さわむら みふね

1989年、千葉県生まれ。國學院大學文学研究科修了。2015年5月に日本浪曲協会主催の三味線教室に通い、その翌月に名曲師・沢村豊子に弟子入り。2016年4月、浅草の木馬亭にて初舞台。



淡路人形座
(公財)淡路人形協会

淡路の人形座は、最盛期には40以上の座元があり、千人もの人形役者が淡路島のみならず日本全国を巡業し、各地に人形芝居を伝えました。気軽に楽しめるという人形芝居本来の雰囲気を残した演目多く、女性の座員も活躍する舞台は華やかです。1964年に吉田傳次郎座の道具類を引き継ぎ、興行を始めた淡路人形座は常設館で公演する一方、国内外への出張公演、学校への出張講座、後継者団体への指導、全国の伝統人形芝居保存会への協力など、伝統人形芝居の普及、発展のための活動も積極的に行っています。美術品としても価値のある人形を三人で遣い、情感溢れる語りと重々しく響く三味線による伴奏が相まった喜怒哀樂溢れる舞台を演じます。江戸時代の文化の華ともてはやされ、哀歎の人間模様を生き生きと動き描く人形はまさに我々を夢の世界へと誘うものといえます。創意工夫が重ねられた舞台芸術の粋をぜひご覧ください。

チケット販売・予約、公演についてのお問い合わせは



徳島県立阿波十郎兵衛屋敷

徳島県徳島市川内町宮島本浦184

TEL.088-665-2202 FAX.088-665-3683

MAIL.awajurobeyashiki@mf.pikara.ne.jp



HP

●チケット販売は、十郎兵衛屋敷窓口へお越しください。 ●ご予約は、電話・メールにて承ります。